

2013年
10/17(木)
19:00

東京オペラシティ
コンサートホール

Thursday, October 17, 2013 at 7 p.m.
Tokyo Opera City Concert Hall

S¥12,000 A¥9,000
B¥6,000 C¥4,000

©林喜代種

ラドゥ・ルプー
ピアノ・リサイタル

RADU LUPU

PIANO RECITAL

シューマン：子供の情景 op. 15
Schumann: Kinderszenen op. 15

シューマン：色とりどりの小品 op. 99
Schumann: Bunte Blätter op. 99

シューベルト：ピアノ・ソナタ第20番 イ長調 D959(遺作)
Schubert: Piano Sonata No.20 in A major D959

KAJIMOTO

主催：KAJIMOTO 協力：ユニバーサル ミュージック合同会社

ラドゥ・ルプー、再来日の奇跡

ルプーがこの秋日本に戻ってくる!日本の音楽ファンにとって、この上ない喜びであろう。

2012年のツアーでは全国のリサイタルが売り切れ、スタンディング・オベーションを巻き起こしたルプー。彼はそんなに簡単に日本に来ないとあきらめていた長年のファンも、初めてルプーのライブを体験した若者も、今や伝説的な存在となったピアニストの演奏に熱狂した。

もともと長旅が嫌いで、ラブ・コールを重ねてもなかなか来日してくれないルプーが、昨年に続き再び来日を決意したのは奇跡である。今回はリサイタルの他にアバド指揮ルツェルン祝祭管弦楽団との共演を予定しているが、敬愛するアバドとの共演のみならず(アバドとルプーは2010年以来、毎年共演を重ねている。お互い年間の演奏回数を限っている中での共演なので、まさに彼らは相思相愛!)、昨年ルプーを迎えた日本の聴衆の素晴らしさも、彼の決意を促したことは間違いない。レコーディング、放送収録、インタビューをかたくなに避けるルプーが、日本の聴衆との音楽を通してのコミュニケーションを喜んでくれたのなら、それは嬉しいことだ。

ルプーは年間のコンサート数を極端に限っているため、今や欧米でも彼の生演奏を聴くのは貴重な体験である。そして今回ルプーが日本のために選んだのは彼が愛してやまないシューマンの魅力的な小品集、そして十八番のシューベルトの後期のソナタ。

ルプーが「トロイメライ」でどのような夢を見させてくれるのか、もう待ちきれない!

ルプーのリサイタルは「音楽の友」誌の「音楽評論家・記者が選ぶ2012年のベスト・コンサート」で総合第2位に、また多くの方により第1位に選ばれました。

シューベルトは幸せである。ラドゥ・ルプーの演奏を聴いてそう思った。これほど親密に内心を語る音楽はないだろう。最後のソナタを、ルプーは決して乗り越えようとしなかった。ことさらに劇性を煽ることも、むやみに解決を与えることもなく、遠く上のほうをみざすこともなく、神秘の森のなかを親しく歩いていった。佇まいがそのまま音楽であるかのように。

青澤隆明

長年待ち望んだルプーのリサイタルは「神の贈り物」とも呼ぶべき敬虔で深遠で思索的なピアノリズムで、あまりにもピュアな響きに涙がこぼれそうになった。まさに一期一会の貴重な瞬間だった。

伊熊よし子

誇張や虚飾、ルーティンと無縁。音楽を外側から作らず、一切の夾雑物を受け付けない。全身全霊を傾注して作品自ら語るものを拾い上げる。とりわけ一つひとつの響きに永遠の時を感じさせるドビュッシーは、生涯記憶に留めおくべき名演だった。このような演奏は量産できない。録音技術が発明される以前の、本当に力を持っていた時代の音楽だ。

那須田務

ラドゥ・ルプー(ピアノ) Radu Lupu, Piano



ルーマニア生まれ、現代のピアノ界における最も重要な音楽家のひとり。1961年モスクワ音楽院に入学し、ハインリヒ・ネイガウスとスタニスラフ・ネイガウスに師事。66年ヴァン・クライバーン、67年エネスコ、69年リーズ国際コンクールにそれぞれ優勝。その後カラヤン、ジュリーニ、パレンボイム、ハイティンク、ムーティらの指揮でベルリン・フィル、ウィーン・フィル、コンセルトヘボウ管、シカゴ響、ロンドン響など超一流オーケストラと共演を続け、ザルツブルク、ルツェルンなどの国際的な音楽祭にも定期的に招かれている。レコーディングもデッカ・レーベルから数々の名盤を生み出している。

Radu Lupu

ラドゥ・ルプーの芸術

SHM-CD 10タイトル

3枚組 ¥6,000 1枚: ¥2,800(税込)

好評発売中!



- **ベートーヴェン:ピアノ協奏曲全集**
3枚組 録音: 1977,1979年 UCCD-4557/9
- **ベートーヴェン:ピアノ・ソナタ《悲愴》《月光》《ワルトシュタイン》**
録音: 1972年 UCCD-4560
- **ブラームス:ピアノ協奏曲第1番**
録音: 1974年 UCCD-4561
- **ブラームス:ピアノ・ソナタ第3番、主題と変奏**
録音: 1981年 UCCD-4562
- **ブラームス:ピアノ小品集**
録音: 1971,1976年 UCCD-4563
- **シューベルト:ピアノ・ソナタ第20番・第14番**
録音: 1975,1970年 UCCD-4564
- **シューベルト:ピアノ・ソナタ第13番・第21番**
録音: 1991年 UCCD-4565
- **シューベルト:即興曲集**
録音: 1992年 UCCD-4566
- **シューベルト:楽興の時、ピアノ・ソナタ第19番**
録音: 1981年 UCCD-4567
- **シューマン:フモレスケ、子供の情景、クライスレリアーナ**
録音: 1983年 UCCD-4568

<http://www.universal-music.co.jp/classics/> 発売・販売元: ユニバーサル ミュージック合同会社



チケットのお申込み

カジモト・イープラス 0570-06-9960

※音声自動応答で承りますが、オペレーター(10:00~18:00)もご利用いただけます。ホームページからもお申込みいただけます(パソコンもケータイも同じアドレス)。

カジモト・イープラス [検索 http://kajimotoeplus.com/](http://kajimotoeplus.com/)

0570で始まるナビダイヤル番号は、PHS、IP電話など一部の回線からは接続されない場合がございます。NTT加入電話、公衆電話などをご利用願います。

チケットぴあ 0570-02-9999(Pコード: 203-939)
e+(イープラス) <http://eplus.jp/>
CNプレイガイド 0570-08-9990
ローソンチケット 0570-000-407
東京オペラシティチケットセンター 03-5353-9999

twitter @kajimoto_News

facebook <http://www.facebook.com/kajimotomusic>

便利なケータイサイトもぜひご利用ください。
iモード・EZweb・Yahoo!ケータイ 対応
チケットもご購入いただけます。



カジモト・イープラス

一般発売: 7/7(日) 10:00~

- お車でお越しのお客様は東京オペラシティビル駐車場駐車料金の1時間割引制度がご利用いただけます。
- やむを得ぬ事情により内容に変更が生じる場合がございますが、曲目変更などのために払い戻しはいたしませんのであらかじめご了承ください。
- 未就学児のご入場はご遠慮いただいております。 ●団体料金設定のある公演もございます。詳しくはお問合せください。